

2019年3月27日

報道関係者各位

高田製薬株式会社

深在性真菌症治療剤
ポリコナゾール錠 50mg 「タカタ」
ポリコナゾール錠 200mg 「タカタ」
用法・用量の追加承認を取得

高田製薬株式会社（本社：埼玉県さいたま市南区、代表取締役社長：高田浩樹）は、2019年3月27日（水）、ポリコナゾール錠 50mg 「タカタ」、ポリコナゾール錠 200mg 「タカタ」につきまして、下記「用法・用量」の追加承認を取得しましたことをお知らせいたします。

当社は、患者さんや医療関係者の皆さんの声に耳を傾け、ニーズに合った医薬品を提供することにより、医療に貢献してまいります。

記

製品名	ポリコナゾール錠 50mg 「タカタ」 ポリコナゾール錠 200mg 「タカタ」	
用法・用量 (下線部分を追加)	<u>小児（2歳以上12歳未満及び12歳以上で体重50kg未満）</u>	<u>ポリコナゾール注射剤による投与を行った後、通常、ポリコナゾールとして1回9 mg/kgを1日2回食間に経口投与する。なお、患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には1 mg/kgずつ増量し、忍容性が不十分の場合には1 mg/kgずつ減量する（最大投与量として350mgを用いた場合は50mgずつ減量する）。ただし、1回350mg 1日2回を上限とする。</u>
	<u>小児（12歳以上で体重50kg以上）</u>	<u>ポリコナゾール注射剤による投与を行った後、通常、ポリコナゾールとして1回200mgを1日2回食間に経口投与する。なお、患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には1回300mg 1日2回まで増量できる。</u>

以上

【お問い合わせ先】

高田製薬株式会社 経営企画部 広報課

TEL:048-816-4166 / FAX:048-816-4192

E-mail:koho@takata-seiyaku.co.jp